

# Prochainement

Fondation Maison franco-japonaise ● 公益財団法人 日仏会館 | イベント案内 プロシエヌマン

10・11 | octobre/novembre  
2024

ピクトグラム Pictogrammes



逐次通訳付き  
Avec traduction consécutive



同時通訳付き  
Avec traduction simultanée



日本語  
En japonais



フランス語  
En français



英語  
In English

10.7 [月] 18:00 -  
lundi 20:00



加藤周一記念講演会

日仏文化講演シリーズ第386回 ホール  
Conf. sur la culture franco-japonaise Auditorium

いま、もう一度『言葉と戦車を見すえて』

講師：小森陽一（東京大学名誉教授）  
司会：伊達聖伸（東京大学）

戦争と平和は加藤周一が生涯を賭けて考えたテーマです。1968年にソ連軍が「プラハの春」を弾圧した際に書かれた「言葉と戦車」は、加藤の最も有名なテキストのひとつですが、幼少期をプラハで過ごし、15歳のときにこの事件に接した小森陽一氏は、これを読んで精神的危機から立ち直るきっかけを掴んだと言います。晩年の加藤の活動を近くで支え、「九条の会」の事務局長を務めてきた小森氏には、加藤の文章をもとにした共編著『言葉と戦車を見すえて』があります。ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ侵攻が続くなか、加藤周一の思想と行動の意義を小森氏とともに考えます。

主催／(公財)日仏会館  
定員／130名  
参加費／一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み／左記2次元コード、  
もしくは下記URLまで  
<https://fmfj-20241007.peatix.com/>



Conférence à la mémoire de Shūichi Katō  
**Remettre Les mots et les chars en perspective**  
Conférencier : Yōichi KOMORI (professeur émérite de l'univ. de Tokyo)  
Modérateur : Kiyonobu DATE (univ. de Tokyo)

10.29 [火] 19:00 -  
mardi 21:00



ドビュッシー、そして6人組と若きフランス  
フランス音楽の半世紀

フランス音楽の夕べ ホール  
Soirée de musique française Auditorium

演奏：山崎貴子（ヴァイオリン）、新井田さゆり（ソプラノ）、  
小坂圭太（ピアノ）  
司会：野平一郎（東京音楽大学学長）

1890年代から第2次世界大戦終結までの約半世紀のフランス音楽を概観する試みです。ドビュッシーの初期と晩年の作品を冒頭に配し、その後両大戦間の音楽、特に6人組や「若きフランス」の作曲家たちに焦点を当てます。特に後者のジョリヴェは今年没後50年を迎える作曲家であり、またモーリス・エマニュエルは2つのグループには属していませんが、ドビュッシーの親友であり、その東洋の旋法に関する関心がメシヤンの音楽を育てたことで知られています。プログラムは、特に1917年、第一次戦争末期を軸とし、ド

ビュッシーのほぼ最後の作品である「ヴァイオリンソナタ」、そして新しい世代の感性を抱えて登場したミヨーの「ヴァイオリンソナタ」の2つの異なる響きを確かめます。

主催／(公財)日仏会館、日仏音楽協会  
定員／130名  
参加費／一般3,000円、学生1,500円、主催団体会員2,000円



お申込み／左記2次元コード、  
もしくは下記URLまで  
<https://fmfj-20241029.peatix.com/>



**Debussy, Le Groupe des Six et Jeune France**  
Un demi-siècle de musique française  
Musiciens : Takako YAMAZAKI (violin), Sayuri ARAIDA (soprano), Keita KOSAKA (piano)  
Modérateur : Ichiro NODAIRA (président du Conservatoire de musique de Tokyo)

10.31 [木] 18:30 -  
jeudi 21:00



## ここだけのフランス映画 X アニエス・ヴァルダ監督『落穂拾い』再訪

映像と講演 ホール  
Conférence et image Auditorium

講師：杉原賢彦 (映画批評、目白大学)  
司会：渡辺真美 ((公財)日仏会館副理事長)

2000年、世紀の変わり目の年に1本の映画が誕生しました。アニエス・ヴァルダ監督によるその映画『落穂拾い』は、フランスのさまざまな地に根ざして生きる人々を通して、「拾う」という行為がどのような意味を持つのかをドキュメンタリー映画として詳らかに描き出し、フランスはもちろん日本でも話題になりました。四半世紀を経たいま、『落穂拾い』はどのように見ることができるのか？そして、当時はまだ発展途上にあつたデジタル・ビデオでの撮影は、いまや当たり前のものとなっています。技術進歩と(ドキュメンタリー)映画との関係性についても再検証してゆきます。

主催 / (公財) 日仏会館  
TMF日仏メディア交流協会  
協力 / ザジフィルムズ  
定員 / 130名  
参加費 / 一般1,000円、主催団体会員・学生 無料



お申込み / 左記2次元コード、  
もしくは下記URLまで  
<https://fmfj-20241031.peatix.com/>



©2000 ciné-tamaris

### Le cinéma français méconnu 10 : « Les glaneurs et la glaneuse » d'Agnès Varda

Conférencier : Katsuhiko SUGIHARA (critique de cinéma, univ. Meijiro)  
Modératrice : Mami WATANABE (FMFJ)

11.13 [水] 18:00 -  
mercredi 20:00



## 日仏芸術交流の100年 — 「演劇」を通しての交流



日仏文化講演シリーズ第387回 ホール  
Conf. sur la culture franco-japonaise Auditorium

講師：藤井慎太郎 (早稲田大学)  
バトリック・ドゥヴォス (東京大学名誉教授)  
司会：コリーヌ・カンタン (翻訳家、編集者)

昨年12月2日・3日に開催された日仏シンポジウム「日仏芸術交流の100年」では、建築、音楽、庭園等が取り上げられました。これに引き続き、本講演会では、20世紀~21世紀において日仏交流が盛んに行われてきた演劇という分野の歴史と展望について話し合います。戯曲の翻訳、それらの上演、日本とフランス、それぞれの国で紹介されている戯曲のジャンル(古典、現代劇、ミュージカル、エンターテインメントなど)、時代よっての傾向を分析しながら、作家、劇団、劇場のコラボレーションなどを取り上げます。また、

今後の可能性についても考察します。

主催 / (公財) 日仏会館  
定員 / 130名  
参加費 / 一般1,000円、日仏会館会員・学生 無料



お申込み / 左記2次元コード、  
もしくは下記URLまで  
<https://fmfj-20241113.peatix.com/>



### 100 ans d'échanges franco-japonais à travers le théâtre

Conférenciers : Shintarô FUJII (univ. Waseda), Patrick DE VOS (professeur émérite de l'univ. de Tokyo)  
Modératrice : Corinne QUENTIN (traductrice, rédactrice)

11.15 [金] 14:00 - / 16 [土] 10:00 -  
vendredi 20:00 / samedi 17:45

## 日仏会館創立百周年記念 日仏シンポジウム



日仏シンポジウム ホール  
Colloque franco-japonais Auditorium

## フランスにおける40年の日本研究、これからは？

登壇者：ジャン＝ノエル・ロベール (コレージュ・ド・フランス名誉教授)、ミカエル・リュッケン (フランス国立東洋言語文化学院)、坂井セシル (パリ・シテ大学名誉教授)、ベルナルド・フォル (コロンビア大学名誉教授)、成田龍一 (日本女子大学名誉教授)、三浦篤 (東京大学名誉教授、大原美術館館長)、他

求すべき分野を絞り、今後のフランスにおける日本研究の目標を分析します。地域研究の特殊性に関する考察という枠組みの中で、認識論的・方法論的な観点から「日本研究」を再定義します。

主催 / 日仏会館・フランス国立日本研究所 協賛 / クレディ・アグリコル・CIBジャパン、東芝国際交流財団、フランス財団  
協力 / (公財) 日仏会館 定員 / 130名 参加費 / 無料

1979年10月、日仏会館はコレージュ・ド・フランスにて、フランスで初めて日本学をテーマにしたシンポジウムを開催しました。そこでは、従来の全体論的アプローチではなく、研究者の主観や流動的視点を考慮した「フランスから見た日本」が議論されました。それから40年以上の時を経て開催されるこのシンポジウムでは、日仏対話的なアプローチを通して過去の日本研究を振り返り、フランスの日本研究者が更に探



お申込み / 左記2次元コード、  
もしくは下記URLまで  
日仏会館・フランス国立日本研究所  
[https://www.mfj.gr.jp/index\\_ja.php](https://www.mfj.gr.jp/index_ja.php)

Colloque franco-japonais à l'occasion du centenaire de la Maison franco-japonaise  
Quarante ans d'études japonaises, et maintenant ?





11.19 [火] 18:00 - 20:00  
mardi



## 古代文学の現代的意味 ギリシア神話と『古事記』



日仏春秋講座 ホール  
Grand débat d'automne Auditorium

講師：フィリップ・ボルジョー（ジュネーヴ大学名誉教授）  
池澤夏樹（作家）  
司会：逸身喜一郎（東京大学名誉教授）

洋の東西を問わず、古代の物語文学においては神話的なものが重きをなします。世の始まりと民族創生の物語は神々や超人的英雄を主人公とし、超自然的、魔術的要素に満ちています。近代科学思想によって断罪された神話は、20世紀の新しい心理学や文化人類学を通じてその豊饒さが再認識されました。また、神話がはらむ祖型的象徴性は、時代を問わず、芸術・文学に尽きせぬ靈感を与えてきました。ギリシア神話・宗教史研究で知られるフィリップ・ボルジョー氏と『古事記』の現代日本語訳を手がけた池澤夏樹氏が、西洋古典学者逸身喜

一郎氏の司会で、古代文学の現代的意味を掘り起こします。

主催／（公財）日仏会館、日仏会館・フランス国立日本研究所  
定員／130名  
参加費／無料



お申込み／左記2次元コード、  
もしくは下記URLまで  
日仏会館・フランス国立日本研究所  
[https://www.mfj.gr.jp/index\\_ja.php](https://www.mfj.gr.jp/index_ja.php)



**Le sens actuel des classiques de l'Antiquité : la mythologie grecque et le Kojiki**  
Conférenciers : Philippe BORGEAUD (professeur honoraire de l'univ. de Genève), Natsuki IKEZAWA (écrivain)  
Modérateur : Kiichirô ITSUMI (professeur émérite de l'univ. de Tokyo)

11.23 [土・祝] 13:00 - 18:00  
samedi



## 第15回日仏会館フランス語コンクール決勝大会

コンクール ホール  
Concours Auditorium

参加者：書類審査で選ばれた15名の決勝進出者

フランス語コンクールは、日仏学術・文化交流を目的とする日仏会館が、フランス語教育の振興を支援し、言語と文化の多様性を重視した複眼的思考の養成をはかるため、日仏交流150周年を記念して2008年から開催しているスピーチコンテストです。決勝大会では、書類審査で選ばれた15名によるスピーチおよび審査員との質疑応答で審査が行われ、優秀な方には賞が授与されます。

主催／（公財）日仏会館 助成／在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本 協賛／ACCORD（パリ語学学校）、CIDEF（アンジェ西部カトリック大学語学学校）、CLA（プザンソン応用語学センター）、日本ロレアル株式会社

協力／在日ベルギー大使館、ケベック州政府在日事務所、公益財団法人フランス語教育振興協会（APEF）、日本フランコフォニー推進評議会 後援／朝日新聞社、日本フランス語フランス文学会、日本フランス語教育学会

原則非公開とし、ご関係者様のみご参加いただけます。フランス語教育関係者および今後コンクール参加をお考えの方で観覧を希望される方は、下記ウェブページ内のフォーム（決勝大会の一月前より公開）からご連絡ください。



コンクールの詳細は、左記2次元コード、  
もしくは下記からご覧ください。  
<https://www.mfjtokyo.or.jp/concour.html>

**Concours de français de la Maison franco-japonaise 2024**  
Avec les 15 finalistes



## 日仏会館が共催・協力するイベント

\*詳細については（公財）日仏会館ウェブサイトをご覧ください

11.1 [金] 15:00 - 18:00  
vendredi



共催シンポジウム 501室  
Colloque Salle 501

## フランス・ルネサンス文学の書誌学的愉しみ Les livres français de la Renaissance et leurs secrets

講師：ギヨーム・ベルトン（トゥーロン大学）、上谷俊則（トウル大学ルネサンス高等研究所）、宮下志朗（東京大学名誉教授）

主催／ラプレー・モンテーニュ研究フォーラム、日本ロンサル学会

共催／公益財団法人日仏会館、日本フランス語フランス文学会

定員／501室30名、オンライン200名

参加費／無料

お申込み／10/28まで。右記2次元コード、もしくは下記URLより

お申し込みフォーム：<https://forms.gle/xEZGMkjhDkPmfVJ49>

お問合せ／岩下綾（慶應義塾大学）

メール：[livresrenaissance@gmail.com](mailto:livresrenaissance@gmail.com)

\*フランス語での発表には逐次通訳が入ります。



## Suivez-nous sur les réseaux sociaux !

新たに開設したInstagramをはじめ、（公財）日仏会館のSNSアカウントでは、講演会やシンポジウム等の情報のほか、開催したイベントの様子をお届けしています。皆様のフォローをお待ちしております。



@FondationMaisonfrancojaponaise



@nichifutsu\_kaikan



@mfjtokyo



YouTube



Instagram



X (旧Twitter)

# 日仏会館会員募集

公益財団法人日仏会館では、日仏会館の活動を支援して下さる会員を年間を通じて募集しています。  
現在約800名の個人会員と約70社の企業・団体の賛助会員の皆様から温かいご支援をいただいています。  
ご入会は原則として会員からの紹介制度をとっていますが、  
ご紹介がなくてもご入会いただけますので、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

## ○ 会員種別および支援費(4月~翌年3月)について

- 賛助会員(法人) ..... 1口 40,000円(1口以上)
- 終身会員(配偶者を含む) ..... 200,000円(ただし一時金)
- 通常会員 ..... 7,000円
- 学生会員(30才未満の学生) ..... 3,000円
- 家族会員 ..... 3,000円(通常会員、学生会員の配偶者)

## ○ 会員特典

- イベントに関するご案内をEメールまたは郵送にてご送付
- イベントに無料あるいは会員料金でご参加
- 日仏会館図書室、東京日仏学院および横浜日仏学院メディアテークの図書貸出
- 日仏会館ホール・会議室・ギャラリーの会員料金(通常料金20%割引)でのご利用
- 会報「Nouvelles」(年2回発行)、会誌「日仏文化」(年1回発行)のご送付

## ■ 個人会員について

公益財団法人日仏会館は会員の皆様の会費に支えられて活動をしています。  
新たな会員の方をご紹介頂ければ幸いです。  
通常会員(個人向け)の他、家族会員(ご夫婦向け)、  
学生会員(30歳未満の学生の方向け)がございます。

## ■ 賛助会員について

法人の方は、賛助会員制度がございます。  
現在は、下記の法人にお支え頂いております。

## ■ ご入会について

日仏会館事務局 会員担当  
E-mail [membre@mfjtokyo.or.jp](mailto:membre@mfjtokyo.or.jp)  
Tel. 03-5424-1141

## 賛助会員

ABC文化系フランス政府給費留学生の会	鹿島建設株式会社	株式会社日本経済新聞社	トヨタ自動車株式会社
株式会社朝日新聞社	株式会社隈研吾建築都市設計事務所	日本ロレアル株式会社	豊田通商株式会社
株式会社アトックス	キッコマン株式会社	野村ホールディングス株式会社	株式会社読売新聞東京本社
中央大学図書館情報資料課	公益財団法人青春白樺美術館	桜美林大学	一般社団法人在日フランス商工会議所
クラブ・ブラス・ペール・モンタニエ日本支部	株式会社コーセー	ルネサンス・フランセーズ日本代表部	(ABC順2024年9月1日現在)
大日本印刷株式会社	公益財団法人小西国際交流財団	株式会社サカタのタネ	
トレカミジャポン株式会社	極東鋼弦コンクリート振興株式会社	サッポロホールディングス株式会社	
株式会社アントラクト	ルイ・ヴィトン ジャパン株式会社	笹川日仏財団	
フランス語婦人会	株式会社エム・シー・エル	セイコーグループ株式会社	
公益財団法人フランス語教育振興協会	明治記念館	西南学院大学	
株式会社フランス図書	三菱マテリアル株式会社	公益財団法人渋谷栄一記念財団	
株式会社フジテレビジョン	三菱商事株式会社	株式会社資生堂	
ギャガ株式会社	株式会社三菱UFJ銀行	株式会社サイマルインターナショナル	
株式会社ギャルリーためなが	三井物産株式会社	スターツファシリティーサービス株式会社	
グローブシップ株式会社	株式会社三井住友銀行	タイムズ24株式会社	
アッシュウセ経営大学院	有限会社森英恵事務所	株式会社高島屋	
エルメス ジャパン株式会社	日仏経済交流会	立山酒造株式会社	
稲畑産業株式会社	TMF 日仏メディア交流協会	帝京大学メディアライブラリーセンター	
伊藤忠商事株式会社	日本フランス語フランス文学会	TMI 総合法律事務所	
科学部門フランス政府給費留学生の会	日本印刷株式会社	株式会社東急文化村	



朝日新聞

NIKKEI

entracte

時代とハートを動かす  
SEIKO

in 鹿島  
KAJIMA CORPORATION

SHISEIDO

kikkoman

STARIS  
スターツファシリティーサービス株式会社

KOSÉ

読売新聞

FKK



公益財団法人  
日仏会館  
Fondation Maison franco-japonaise

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25  
JR恵比寿駅徒歩10分(ガーデンプレイス方面)  
Tel. 03-5424-1141  
Fax. 03-5424-1200  
Email [bjmfj@mfjtokyo.or.jp](mailto:bjmfj@mfjtokyo.or.jp)



3-9-25 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 150-0013  
10 mn à pied de la station JR Ebisu (direction Yebisu Garden Place)



要参加申し込み

Peatix (<https://mfj.peatix.com>) から  
\*共催イベントは各主催宛にお申込み下さい。



<https://www.mfjtokyo.or.jp>  
詳細・最新情報はウェブサイトをご覧ください。